

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 VE-S500R/VE-S300	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	お買い上げの日から 1 年
お名前 お客様	様
ご住所	TEL ()
販売店 店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定> (電池などの消耗部品は除く)

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

CAR SECURITY SYSTEM

VE-S500R
VE-S300

取扱説明書

12V車専用

このたびは、ユピテルのCAR SECURITY SYSTEM をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、OBD II アダプターを使って車内に装着し、衝撃や傾斜、ドアの開放を検知すると、光とサイレンの組み合わせにより警告・警報を発し、車上あらしや盗難を未然に防止する簡易型防犯装置です。

注意

! OBD II アダプターには、適応車種が指定されています。販売店の店頭や当社ホームページで「セキュリティ用OBD II アダプター適応表」をご確認ください。



目次

はじめに

安全上のご注意	2
同梱品の確認	5
各部の名称と働き	6
使用の準備	
センサーユニットを取り付ける	7
車両に接続する	8
リモコンの電源を ON (OFF) にする (VE-S500R のみ)	10
車両メーカーの設定	11
リモコンの登録 (VE-S500R のみ)	13

設定

本機の機能を設定する	14
------------	----

基本的な使い方

リモコンの表示内容について (VE-S500R のみ)	21
警戒を開始する	23
警戒を解除する	26
警告・警報のみを停止する	27
警戒中に異常を検知すると (警告・警報と通報)	28
車両バッテリー低電圧通知	29

その他

リモコンの電池交換 (VE-S500R のみ)	30
こんなときは	31
仕様	32
アフターサービスについて	33
保証書	裏表紙

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ていたり、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

サービスマン以外の人、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オープンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

車内に人（特に子供）やペットがいるときには、警戒状態にしない…警告・警報機能がはたらいた場合、大音量が発生しますので、聴覚障害やストレスを与える恐れがあります。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしなくてはいけません。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

●電源コードについて

警告

OBD II アダプターは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

注意

OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずOBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

●センサーユニット内蔵電池（ニッケル水素電池）について

警告

火の中に投入したり、過熱したりしない…ニッケル水素電池が液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂する原因となります。

安全上のご注意

ご注意 電波法について

(VE-S500R のみ)

- センサーユニット裏およびリモコンの技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- 海外では使用しないでください。
- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。

使用上のご注意

- 音圧センサー搭載のセキュリティシステム装着車とは併用できない場合があります。警戒や解除操作でセキュリティシステムが警告・警報を発することがあります。
- 車にボディカバーを被せて駐車する場合、ボディカバーによっては、電波を通しくいものがあり、通信距離が短くなる場合があります。(VE-S500R のみ) また、光や音が遮られるため、威嚇効果が十分に発揮できません。
- 強い雨や雹（ヒョウ）などを検知して警告・警報する場合があります。また、地下駐車場など空調ファンの振動や音が発生している場所、または、その他の振動や騒音が発生している場所では、警告・警報を発する場合があります。
- 本機は、車両の純正キーレスやスマートキーによるドアロック / アンロック操作に連動する製品です。メカニカルキーによるドアロック / アンロック操作や後付けのドアロック機能には連動しません。
- OBD コネクタを使用する他機器とは併用できません。

本機は、センサーにより異常を検知し、警告・警報を発する簡易型防犯装置で、イタズラや盗難を完全に防止できるものではありません。
また、本機の動作の有無にかかわらず発生した盗難事故、イタズラなどによる損害、被害に対する責任は一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 注意

- ❗ 窃盗犯は複数であったり、バールやハンマーなどを携帯している場合があります。
通報や警告・警報で車両を確認する際は、慎重に対応してください。

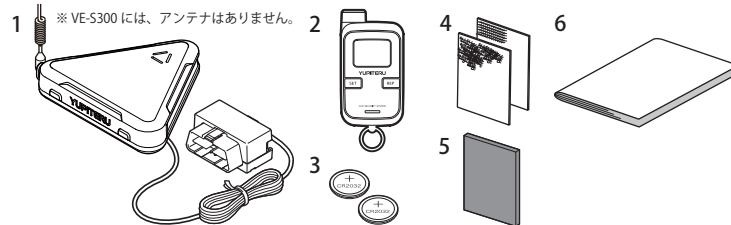
- 本書内には説明のために、以下のアイコンが記載されています。

リモコン … VE-S500R に付属するリモコンを使った操作であることを表しています。

同梱品の確認

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



◆ VE-S500R

番号	名 称	個数	説 明
1	センサーユニット (●6 ページ)	1	セキュリティシステム本体です。
2	リモコン (●6 ページ)	1	本機を操作するためのリモコンです。
3	リモコン用ボタン電池 (●30 ページ)	2	リモコン用のリチウム電池 (CR2032) です。 ※ リチウム電池はリモコンに装着してあります。
4	マジックテープ (●7 ページ)	1	粘着マットが貼り付きにくい場所に使用します。
5	粘着マット (●7 ページ)	1	センサーユニットをダッシュボードなど外から見やすい場所に固定します。
6	取扱説明書 / 保証書 (本書)	1	裏表紙が保証書になっています。 ※ お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。

◆ VE-S300 ※ VE-S300 には、リモコン、ボタン電池、粘着マットは付属していません。

番号	名 称	個数	説 明
1	センサーユニット (●6 ページ)	1	セキュリティシステム本体です。
4	マジックテープ (●7 ページ)	1	センサーユニットをダッシュボードなど外から見やすい場所に固定します。
6	取扱説明書 / 保証書 (本書)	1	裏表紙が保証書になっています。 ※ お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。

※ 同梱品の追加購入につきましては、32 ページをご覧ください。

別売品 (VE-S500R のみ)

名 称	説 明	価 格
マグネット取り付け方式ワイヤレス車外サイレン (J-115F)	センサーユニットに連動して音を鳴らします。ボンネット内にマグネットで取り付けし、本体との接続は不要です。	本体 9,334 円 + 税

※ 別売品については、予告なく変更したり、販売を終了する場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称と働き

センサーユニット

3軸加速度センサー（内蔵）
3軸加速度センサーを使用し、傾斜・衝撃検知を行うと共に高輝度LEDによる威嚇パターン動作を行います。

アンテナ
（※7ページ）

光チューブ
赤、青、緑、黄、シアン、マゼンダ、白の7色を順番に点滅させます。
警告・警報中は、赤く点灯します。

大音量サイレン
ブザー音や警告・警報音を出力します。（90dB/m）

OBD II アダプター
（※8ページ）
OBD II コネクタに接続します。

SET（セット）ボタン
（※11ページ）
各設定を確認します。

高輝度LED
（※15ページ）

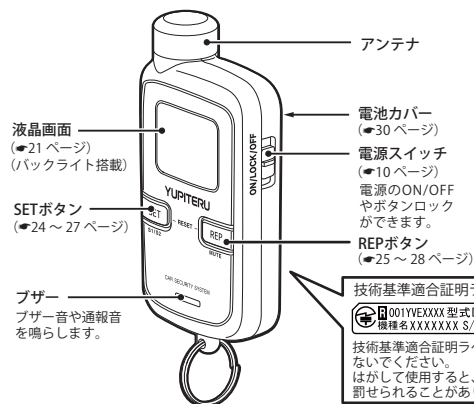
技術基準適合証明ラベル（VE-S500Rのみ）
技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。
はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

MODE（モード）ボタン
（※11ページ）
警戒モードの変更や威嚇パターンの変更ができます。

注意

- ⚠ OBD II アダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターのコネクタ部を持って抜いてください。

リモコン（VE-S500Rのみ）



リモコン表示について

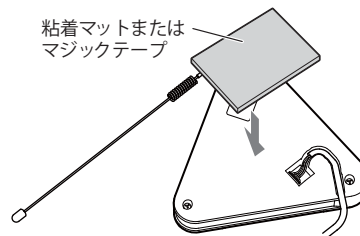
- 液晶画面は点灯（点滅）後、バッテリーセーブのため消灯します。
- 気温が0℃以下になると液晶表示が薄くなったり、表示されないことがあります。セキュリティの警戒開始・警戒解除のリモコン操作や警告・警報の受信には問題ありません。

センサーユニットを取り付ける

ダッシュボードに直接取り付ける

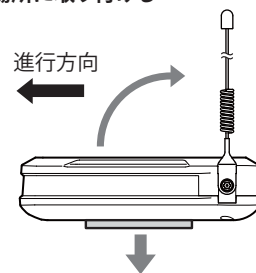
- ピラーから最低5cm以上離して設置してください。通信距離に影響します。
- 設置場所のチリや汚れ、脂分をよく落とした後、慎重に取り付け作業を行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱めます。
- なるべく水平に取り付けてください。垂直に取り付けて使用すると、センサーが正常に反応しなくなる可能性があります。

1 センサーユニット裏面中央付近に粘着マットまたは、マジックテープを貼り付ける



※ VE-S300 はマジックテープでの貼り付けになります。

2 アンテナを立て、外部から見えやすい場所に取り付ける



※ VE-S300 には、アンテナはありません。

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できますが、はがしても接着剤などの跡が残りにくいのが特長です。

粘着マットの上手な使いかた

粘着マットは、両面テープなどと比べるとはがしやすい反面、傾斜した面やダッシュボードの表面の素材や状態によっては、貼り付きにくく安定しないことがあります。

- 粘着マットの保護シートをはがす前にダッシュボード上に仮置きし、地面に対しなるべく水平な場所にあるかをご確認ください。
- 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープを使用し、固定してください。
- 粘着マットの表面に付着したホコリや汚れなどは、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元し、再度使用することができます。

警告

- ⚠ エアバッグの上に取り付けしないでください。万一のとき動作したエアバッグで飛ばされ、事故やケガの原因となります。
- ⚠ 自動車の運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

注意

- ⚠ 取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、ケガの原因となります。
- ⚠ まれに、ダッシュボードが変色・変形（跡が残る）することがあります、あらかじめご了承ください。

車両に接続する

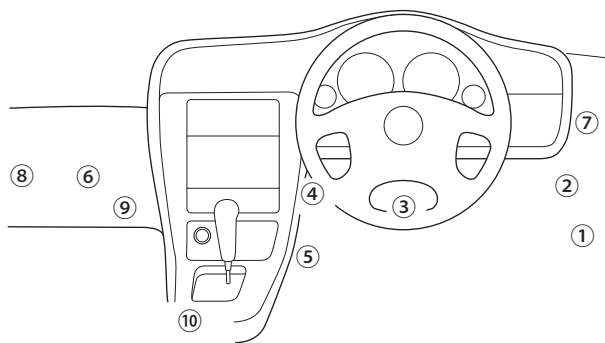
警告

- ❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
- ❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- ❗ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。
- ❗ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

注意

- ❗ 取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。
- ❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずOBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。
- ❗ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

- 車両によって OBD II コネクターの位置が変わりますので、下記の 10 か所を確認し、OBD II アダプターを接続してください。

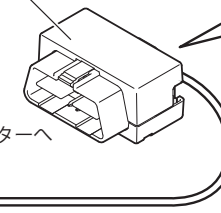


- | | |
|--------------------|---------------------|
| ①：アクセルペダル脇 | ⑥：助手席足元右側 |
| ②：運転席足元右側（蓋付の場合有り） | ⑦：ステアリング右脇パネル裏側（蓋付） |
| ③：運転席足元中央 | ⑧：助手席足元左側 |
| ④：運転席足元左側（蓋付の場合有り） | ⑨：センターコンソール左脇 |
| ⑤：センターコンソール右脇 | ⑩：センターコンソール下 |

※ 車両により、カバーを外さないと OBD II アダプターを取り付けできない場合があります。

OBD II アダプター

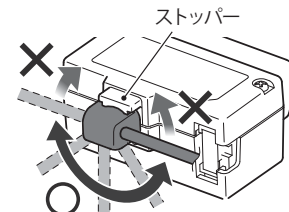
OBD II コネクターへ



OBD II コネクター

※同形状のコネクターに挿し込んでください。

OBD II コネクターの取り付け位置に対してケーブル取り出し方向を 180° の範囲で回転する事ができます。
※ ストッパー側には回さないでください。



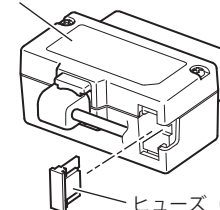
※ OBD II コネクターに接続すると、センサーユニットのブザー音が『ピー』と鳴ります。

ヒューズの交換

- センサーユニットの電源が入らないときは、下記のことを確認してください。

- ・ 接続コード類がはずれていないか
- ・ OBD II アダプター内のヒューズが切れていないか

OBD II アダプター



- 図のようにヒューズを外し、元に戻すときは、逆の手順で取り付けてください。

※ 弊社製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害については、一切その責任を負いません。

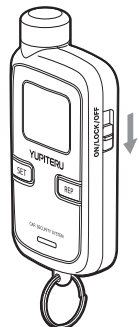
リモコンの電源を ON(OFF)にする (VE-S500R のみ)

お買い上げ時など、ご使用前に電源を ON にして、ご使用ください。

◆ 電源を ON にする

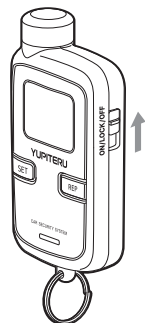
電源スイッチを ON の位置にする。
リモコンから『ドミソド』の音が鳴ります。

- ・センサーユニットと通信を行い、バックライトが点灯し、警戒状態をお知らせします。



◆ 電源を OFF にする

電源スイッチを OFF の位置にする。



ボタンロックについて

電源スイッチを LOCK の位置にすると、ボタン操作をロックすることができます。

※ 警告・警報の通知は受信可能です。



警戒解除中	『ビュビュ』
警戒中 (SET1)	『ビュ』(サイレントモード ON 時は『ビュビュ』)
警戒中 (SET2)	『ビュビュビュ』(サイレントモード ON 時は『ビュビュビュビュ』)

※ リモコンの電源を OFF にし、通信エリア内で ON にすることで、現在の警戒状態をリモコン上で再度確認することができます。

リモコン使用時の注意

- ※ リモコンのアンテナを手で覆わないでください。



通信エリア外やリモコンに付けた金属(チェーンやカギ)によって、センサーユニットと通信ができなかった場合は、『ビー』と鳴り、液晶表示に通信エラー表示をします。

- ※ リモコンは、垂直に立てて操作してください。



このような場合は、通信エリア内でもう一度リモコン操作を行ってください。

- ※ リモコンのボタンロック中は、操作できません。電源スイッチを ON の位置にして操作してください。

車両メーカーの設定

つづく

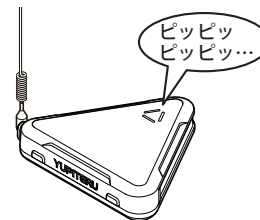
メーカー設定の手順

1 車両のドアを開け、本機を正しく接続する (➡ 8 ページ)

- ・センサーユニットが初期状態で、『ピッピッピッピッ...』とブザー音が鳴り続けている場合は、手順 3 へ

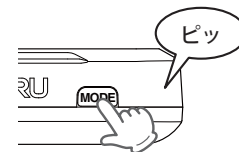
※ 車両に接続すると、センサーユニットのブザー音が『ピー』と鳴ります。

※ 車両のドアを開けたままで、設定操作をしてください。



2 警戒解除中にセンサーユニットの「MODE」ボタンを 5 秒以上長押しする

- ・押し始めと約 5 秒後にブザー音が『ピッ』と鳴り、設定モードになります。



3 「MODE」ボタンを押して車両メーカーを選択する

- ・車両メーカーの設定はセンサーユニットの高輝度 LED の点灯個数で確認できます。
- ・「MODE」ボタンを押すと右表の順番に切り替わります。

※ 初期状態では、『ピッピッピッピッ...』とブザー音が鳴り続けます。

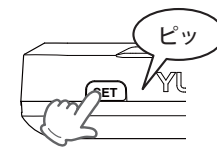
メーカー設定	LED
初期状態(無設定)	消灯
トヨタ	1 個点灯
日産	2 個点灯
ホンダ	3 個点灯
三菱	4 個点灯
ダイハツ	5 個点灯
スバル	6 個点灯
マツダ	7 個点灯
スズキ	8 個点灯

※ 「MODE」を押すたびに、設定が切り替わります。

4 「SET」ボタンを押す

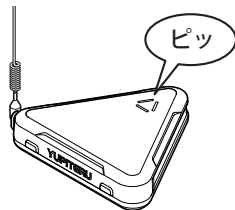
- ・センサーユニットから『ピッ』とブザー音が鳴り、高輝度 LED が点灯から点滅に切り替わります。

※ 初期状態では、『ピッピッピッピッ...』とブザー音が鳴り続けます。



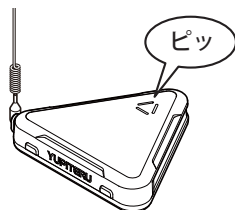
5 車両のドアを閉めて、純正キーレスやスマートキー操作でドアロックする

- ・『ピッ』とブザーが鳴ります。
- ※ 初期状態では、『ピッピッピッピッ …』とブザー音が鳴り続けます。



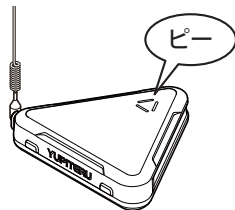
6 純正キーレスやスマートキー操作でドアアンロックする

- ・『ピッ』とブザーが鳴ります。
- ※ 初期状態では、『ピッピッピッピッ …』とブザー音が鳴り続けます。



7 車両のドアを開ける

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴り、高輝度 LED が点滅から点灯に変わります。
- ※ 初期状態では、『ピッピッピッピッ …』とブザー音が鳴り続けます。



8 センサーユニットの「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴り、高輝度 LED が消灯し、ブザー音が停止したら登録完了です。
- ※ 高輝度 LED が消灯しない場合や、ブザー音が停止しない場合は、メーカー設定を確認し、もう一度手順 3 から行ってください。



故障や紛失などによりリモコンを交換した場合、センサーユニットにリモコンを登録する必要があります。
本機で利用できるリモコンは、1 台のみになります。

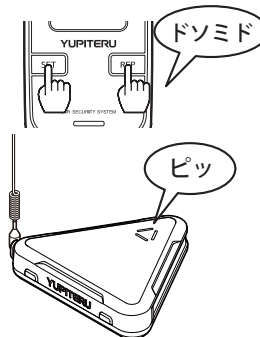
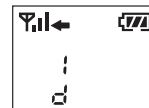
リモコン登録の手順

リモコン

1 リモコンの電源を ON にして、「メーカー設定の手順」(➡ 11、12 ページ)の手順 2 ～7 まではを行い、センサーユニットの高輝度 LED が点灯している状態にする

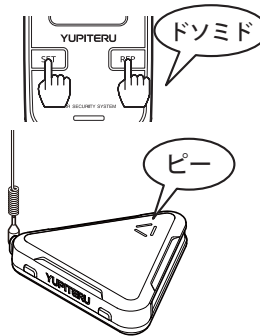
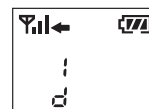
2 リモコンの「SET」ボタンと「REP」ボタンを同時に 3 秒以上長押しする

- ・センサーユニットのブザー音が『ピッ』と鳴ります。
- ・リモコンの液晶画面に『Id』と表示され、『ピッ』とブザー音が鳴ります。



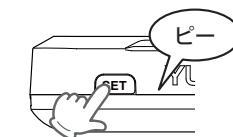
3 もう一度、リモコンの「SET」ボタンと「REP」ボタンを同時に 3 秒以上長押しする

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴ります。
- ・リモコンの液晶画面に『Id』と表示され、『ピッ』とブザー音が鳴ります。



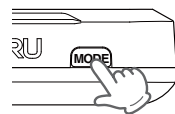
4 センサーユニットの「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴り、高輝度 LED が消灯したら、登録完了です。



警戒解除中にセンサーユニットの「MODE」ボタンを押し、ブザー音と高輝度 LED を確認しながら各種機能を設定することができます。

1 「MODE」ボタンを押して、項目を選択する



※ 「MODE」ボタンを押すたびに、右表の順番で項目が切り替わります

設定項目	LED	ブザー音
OFF	消灯	なし
ワントタイムキャンセル	1 個点滅	ピッ
威嚇パターン	2 個点滅	ピピッ
衝撃感度	3 個点滅	ピピピッ
リロックタイマー	4 個点滅	ピピピピッ
警戒モード	5 個点滅	ピー
通信エリア確認	6 個点滅	ピーピッ

※ 「MODE」を押すたびに項目が切り替わります。
※ 「通信エリア確認」は、VE-S300 では選択できません。

2 「SET」ボタンを押して、項目を確定する



※ 無操作状態が 1 分以上、またはイグニッションが ON されると、センサーユニットのブザー音が『ブブ』と鳴り、設定モードから通常モードに戻ります。再度設定を行いたい場合は、手順 1 からやり直してください。

ワントタイムキャンセル       

初期値 OFF

ロック操作をしても、警戒を解除したままにする機能です。
「MODE」ボタンで、ワントタイムキャンセルを選択し、「SET」ボタンを押すと、ワントタイムキャンセル設定が ON になります。
・純正キーレスやスマートキーのアンロック動作で解除します。
・設定中でもリモコンで警戒を開始することができます。(VE-S500R のみ)

威嚇パターン       

初期値 パターン 2

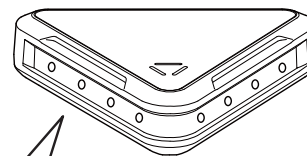
・高輝度 LED の威嚇パターンを 8 種類と OFF から選択できます。
・光チューブは赤、青、緑、黄、シアン、マゼンダ、白の 7 色が順番に点滅します。(光チューブの点滅パターンは変更できません。) 威嚇パターンが OFF の場合でも、警告・警報時は高輝度 LED が点滅します。

※ 警戒中に、高輝度 LED は選択したパターンで点灯し、威嚇効果を発揮します。
※ 警告・警報中は、光チューブは赤く点灯します。

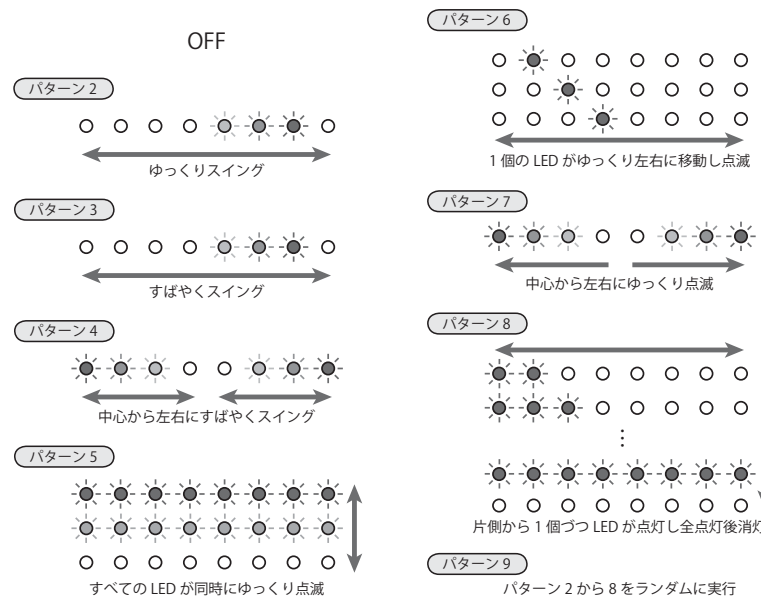
威嚇パターンの種類

威嚇パターン設定モードに入ると選択しているパターンで点灯します。

- 「MODE」ボタンを押すたびに、OFF、パターン 2～9 で順番にパターンが切り替わります。設定したい威嚇パターンにし、「SET」ボタンを押すと確定します。



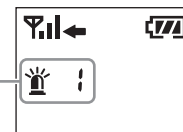
威嚇パターン一覧 (高輝度LED)



※ 「MODE」を押すたびに設定が切り替わります。

- 威嚇パターンを変更すると、リモコンに威嚇パターンが表示され、『ピピピピ』とブザー音が鳴ります。(VE-S500R のみ)

設定した威嚇パターン



衝撃感度

初期値 レベル4

頻繁に衝撃による警告・警報音が鳴ったり、反応が悪い場合は、衝撃感度を変更してご使用ください。

※ 本機は、弱衝撃、強衝撃を個別に設定することができます。駐車環境に合わせて、各衝撃感度を設定してください。

※ 周囲の環境により頻繁に警告・警報音が鳴るような場合は、下記の内容をご確認ください。
・感度を下げて確認してください。
・エアコンの吹き出し口が外気導入になっている場合、内気循環にしてください。

※ 表の  は、感度が重なっていることを表しています。感度が重なった場合は、強衝撃が優先されます。

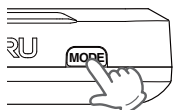
弱衝撃	強衝撃	カスタム
7(高感度) 6 5 4(初期値) 3 2 1(低感度)	7(高感度) 6 5 4(初期値) 3 2 1(低感度)	任意設定 ↑ ↓ 任意設定

衝撃感度変更方法(感度レベル1～7)

本機であらかじめ設定されている感度レベルに設定する時の操作です。
カスタムに設定する時は「衝撃感度変更方法(カスタム)」を参照してください。

1 衝撃感度の項目を選択する

「MODE」ボタンを押して、衝撃感度の設定を選択します。



2 「SET」ボタンを押す



3 弱衝撃または強衝撃を選択する

衝撃設定	LED
弱衝撃	1 個点滅
強衝撃	8 個点滅

※ 「MODE」ボタンを押すたびに弱衝撃と強衝撃が切り替わります。

4 ドアを開けた状態で「SET」ボタンを押す



5 「MODE」ボタンを押して、感度レベルを変更する

感度レベル	LED
1	1 個点灯
2	2 個点灯
3	3 個点灯
4	4 個点灯
5	5 個点灯
6	6 個点灯
7	7 個点灯
カスタム	8 個点灯

※ 「MODE」を押すたびに感度レベルが切り替わります。

6 車外に出て、全てのドアを開める 感度設定動作を開始します。

7 車両のボディに衝撃を与え、設定したい感度レベルを探す

- ・感度レベルを変更しながらボディに衝撃を与え、設定したい感度レベルを探します。
- ・感度レベルの変更は、純正キーレスやスマートキーのアンロック操作でもできます。
- ・感度レベルに対して、衝撃が弱ければ「ピュ」、衝撃が強ければ「ピュピュ」とセンサーユニットからブザー音が鳴ります。
- ・カスタムが選択されている時は反応しません。カスタム設定にする時は、衝撃感度変更方法(カスタム)を参照してください。

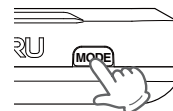
- ※ アンロック操作で感度レベルが変更できない場合は、ロック/アンロックを繰り返して、感度レベルを変更してください。
- ※ ケガなどに注意して行ってください。
- ※ ドアが閉まっていないと設定できません。

衝撃感度変更方法(カスタム)

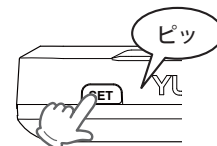
車両のボディに設定したい衝撃を与え、そのレベルを記憶し、任意にレベル設定ができます。
カスタム感度設定中は、すべての高輝度 LED がゆっくり点灯し、ゆっくり消灯します。

1 衝撃感度設定にする

- ・「MODE」ボタンを押して、衝撃感度の設定を選択します。



2 「SET」ボタンを押す

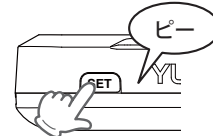


8 車両のドアを開ける

- ・感度レベルを設定しました。
- ・次の工程を行わないと設定が確定しません。
- ※ センサーユニットからブザー音が鳴る場合があります。

9 「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットのブザー音が『ピー』と鳴り、感度レベルの変更を確定します。



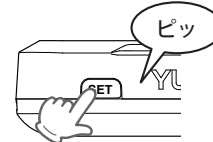
手順 1 に戻り、弱衝撃または強衝撃のもう一方も設定する。

3 弱衝撃または強衝撃を選択する

衝撃設定	LED
弱衝撃	1 個点滅
強衝撃	8 個点滅

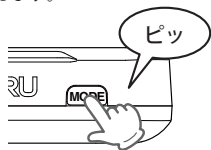
※ 「MODE」ボタンを押すたびに弱衝撃と強衝撃が切り替わります。

4 ドアを開けた状態で「SET」ボタンを押す



5 「MODE」ボタンを押して、「カスタム」を選択する

- ・感度レベルが下表の順で切り替わります。
- ・「カスタム」(高輝度 LED が 8 個点灯) を選択します。



感度レベル	LED
1	1 個点灯
2	2 個点灯
3	3 個点灯
4	4 個点灯
5	5 個点灯
6	6 個点灯
7	7 個点灯
カスタム	8 個点灯

※ 「MODE」を押すたびに感度レベルが切り替わります。

6 「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴ります。

7 車外に出てドアを閉め、純正キーレスやスマートキー操作でロック操作を行う

8 検知したい場所を設定したい強さで衝撃を与える

- ・本機が設定レベルを検知します。
- ・設定レベルを変更する時は、繰り返し設定したい強さで衝撃を与えてください。
- ※ ケガなどに注意して行ってください。

9 純正キーレスやスマートキー操作でアンロック操作を行う

- ・センサーユニットから『ピッ』とブザー音が鳴ります。
- ・感度レベルを一時記憶します。

10 車両のドアを開ける

- ・感度レベルを設定しました。
- ・次の工程を行わないと設定が確定しません。

11 「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットから『ピー』とブザー音が鳴り、感度レベルの変更を確定します。



手順 1 に戻り、弱衝撃または強衝撃のもう一方も設定する。

リロックタイマー

初期値 OFF

車両のリロック動作に本機が連動しない場合、リロックタイマーを ON することにより、リロック動作後に、設定した時間で自動的に警戒を開始します。

- リロックタイマーを選択し(➡ 14 ページ)、「MODE」ボタンで ON (30 秒 / 60 秒)、OFF を選択し、「SET」ボタンで確定します。

- ※ 車両のリロック動作に本機が連動する場合は、リロックタイマーを ON にする必要はありません。
- ※ リロックタイマー動作時は、アンロック前の警戒の種類 (SET1/SET2) になります。

リロックタイマー設定	LED
リロックタイマー OFF	1 個点灯
リロックタイマー ON (30 秒)	4 個点灯
リロックタイマー ON (60 秒)	8 個点灯

※ 「MODE」を押すたびに設定が切り替わります。

リロック動作とは

- ・純正キーレスやスマートキー操作でアンロックした後、ドアを開けずに放置すると、自動的にドアをロックする車両側の機能です。

警戒モード

初期値 ON

車両をロックした時の動作を設定します。

- 警戒モードを選択し(➡ 14 ページ)、「MODE」ボタンで警戒モードを切り替え、「SET」ボタンで確定します

ON モード

- ・通常モードのセキュリティを行います。
- ・警戒の種類によって、監視項目が異なります。(➡ 22 ページ)

サイレントモード

- ・警告・警報音 (サイレン) は鳴りません。
- ・高輝度 LED、光チューブは動作します。
- ・警報履歴通知は行います。(VE-S500R の場合は、リモコンにサイレント通知を行います。)

- ※ 警戒の開始や解除の音を鳴らさないようにすることはできません。

OFF モード

- ・セキュリティが OFF になります。(車両整備や車検の時など、セキュリティが不要な時にご利用ください。)(設定中でもリモコンで警戒を開始することができます。➡ 24 ページ)

警戒モード設定	LED
ON モード	1 個点灯
サイレントモード	4 個点灯
OFF モード	8 個点灯

※ 「MODE」を押すたびに設定が切り替わります。

衝撃感度変更のリモコン通知 (VE-S500R のみ)

設定が完了すると、リモコンに通知し、『ピボピボ』とブザー音を鳴らします。

<弱衝撃固定値感度>	<強衝撃固定値感度>	<弱衝撃カスタム感度>	<強衝撃カスタム感度>

※ 数字は設定した感度レベルです。

本機の機能を設定する

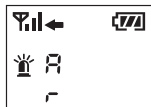
通信エリア確認 (VE-S500Rのみ)



初期値 OFF

リモコンで通報 (通知) を受信できるエリア (無線が届く範囲) を確認することができます。ご自宅と駐車場が離れている場合など、通信エリアの確認信号が受信できることをご確認のうえ、ご使用ください。

- 通信エリア確認を選択 (➡ 14 ページ) し「SET」ボタンを押すと、7.5 秒間隔で、10 分間センサーユニットから電波を送信します。



センサーユニットからの電波を受信できた場合は、リモコンのブザー音が『ピッ』と鳴ります。

受信感度	画面表示
強	
中	
弱	
通信エリア圏外	(アンテナマーク非表示)

通信距離の目安 (当社測定値)

都市部 (ビル街)	150m~300m
郊外 (住宅街)	300m~600m

- ※ 確認動作を途中で解除するには、センサーユニットの「SET」ボタンを押してください。
- ※ 通信エリア確認中にドアをロック / アンロックしても、警戒の設定 / 解除はできません。
- ※ 実用通信距離は一般的な電波環境での目安であり、通信距離をお約束するものではありません。電波の届かない地下や屋内では表記通信距離より短くなることがあります。

設定の初期化

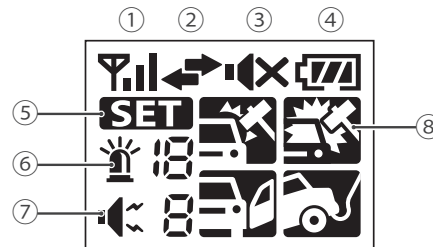
各設定を初期化します。初期化される値は、設定値と車両メーカーのみで、リモコン ID は初期化されません。

1 センサーユニットの「MODE」ボタンと「SET」ボタンを同時に 5 秒以上押す



※ 初期化されると、ブザー音が『ピッピッピッピッ...』と鳴り続けます。

リモコンの表示内容について (VE-S500R のみ)



① 受信状態表示

リモコンの受信時に電波の受信状態 (強さ) を表示します。

	強	最適な受信状態にあります。
	良好	本機操作や通報の受信は、ほぼ問題なく行えます。
	弱	本機操作や通報は受信できますが、通信エラーが発生することがあります。
非表示	圏外	本機操作や通報を受信できない状態です。

② 送受信表示

電波の送信時や受信時に矢印を表示します。

	電波の送信中であることをお知らせします。
	電波の受信中であることをお知らせします。

③ サイレントモード表示 (➡ 19 ページ)

センサーユニットの警告・警報音を鳴らさない設定の時 (サイレントモード ON 時) に表示します。

④ 電池残量表示

リモコンの電池容量を 3 段階で表示します。

	電池残量が十分な状態です。
	電池残量が少なくなっている状態です。
	電池残量がほとんど残っていない状態です。電池を交換してください。

リモコンの表示内容について (VE-S500R のみ)

- ⑤ 警戒表示 (● 23 ページ)
セキュリティの警戒を開始すると表示し、セキュリティの警戒を解除すると消灯します。
- ⑥ 設定モード (● 15、16、20 ページ)
威嚇パターンや衝撃感度の設定、通信エリアの確認などリモコン表示する設定時に表示します。
- ⑦ 警報回数表示 (● 28 ページ)
警戒を開始してからの警報回数を表示します。
- ⑧ 警告・警報表示 (● 28 ページ)
警戒中にドアが開いた場合や衝撃などを検知したときに表示します。

	弱衝撃	警告	ウィンドウやボディに弱い衝撃を受けたときに表示します。
	強衝撃		ウィンドウやボディに強い衝撃を受けたときに表示します。
	傾斜		車両が傾いたときに表示します。
	ドア開 (電源断)		ドアが開いた時または、電源が断たれた時に表示します。

警戒を開始する

つづく

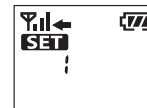
本機は、純正キーレスやスマートキーまたは同梱品のリモコン (VE-S500R のみ) で、警戒を開始したり解除したりできます。また、同梱品のリモコン (VE-S500R のみ) でワントタイムサイレントを設定することができます。

警戒の種類	監視項目
SET1	全ての監視を行う (弱衝撃・傾斜・強衝撃・ドア・電源断)
SET2	傾斜・ドア・電源断のみ、監視を行う

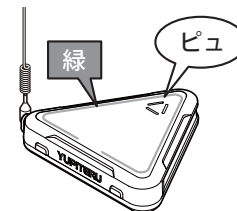
純正キーレスやスマートキー操作で SET1 にする

1 ドアを閉め、純正キーレスやスマートキー操作でロックする

- ・センサーユニットのブザー音が『ピュ』と鳴り、光チューブが緑色に点灯します。
- ・約5秒後にSET1で警戒が開始されます。



VE-S500R の場合、ブザー音が『ピュ』と鳴り、リモコンに通知されます。



純正キーレスやスマートキー操作で SET2 にする

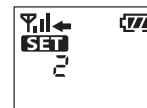
1 センサーユニットの「SET」ボタンを押す

- ・センサーユニットのブザー音が『ピュ』と鳴ります。

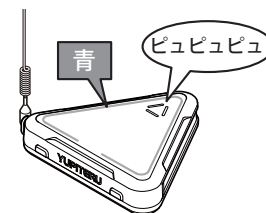


2 車両のドアを閉め、純正キーレスやスマートキー操作でロックする

- ・センサーユニットのブザー音が『ピュピュピュ』と鳴り、光チューブが青色に点灯します。
- ・約5秒後にSET2で警戒が開始されます。



VE-S500R の場合、ブザー音が『ピュピュピュ』と鳴り、リモコンに通知されます。

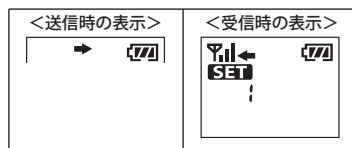


リモコンで SET1 にする (VE-S500R のみ)

リモコン

1 リモコンの「SET」ボタンを押す

- ・リモコンが『ピュ』とブザー音を鳴らします。
- ・センサーユニットのブザー音が『ピュ』と鳴り、光チューブが緑色に点灯します。
- ・約5秒後にリモコンのブザー音が再度『ピュ』と鳴り、SET1 で警戒が開始されます。

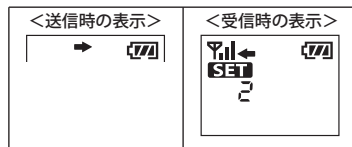


リモコンで SET2 にする (VE-S500R のみ)

リモコン

1 リモコンの「SET」ボタンを長押しする

- ・リモコンが『ピュピュピュ』とブザー音を鳴らします。
- ・センサーユニットのブザー音が『ピュピュピュ』と鳴り、光チューブが青色に点灯します。
- ・約5秒後にリモコンのブザー音が再度『ピュピュピュ』と鳴り、SET2 で警戒が開始されます。



ワンタイムサイレント (VE-S500R のみ)

リモコン

一時的に、警告・警報音を鳴らさずに警戒したい時に使用します。ワンタイムサイレントに設定した場合は、警戒モードのサイレントモード (● 19 ページ) と同じ警戒動作を行います。警戒を解除した際にワンタイムサイレントも解除されます。

警戒開始後、ワンタイムサイレントを設定する

1 純正キーレスやスマートキー操作で警戒を開始する (● 23 ページ)

2 リモコンの「REP」ボタンを長押しする

受信後、警戒状態により、リモコンがブザー音を鳴らします。

状態	ブザー音
SET1 警戒中	ビュービュー
SET2 警戒中	ビュービュービュービュー



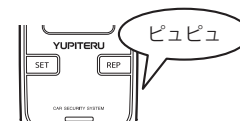
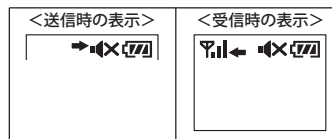
※ 警告・警報中は、一度「REP」ボタンを押し、リモコンの通報音を止めてから行なってください。

ワンタイムサイレントを設定した後、警戒開始する

1 警戒解除時に、リモコンの「REP」ボタンを長押しする

受信後、リモコンがブザー音を鳴らします。

状態	ブザー音
警戒解除時	ビュービュー



2 純正キーレスやスマートキー操作で警戒を開始する (● 23 ページ)

警戒を解除する

警戒を解除します。警告・警報中の場合は、警告・警報も止まります。

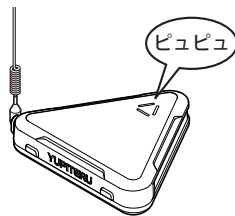
純正キーレスやスマートキー操作で警戒を解除する

1 純正キーレスやスマートキー操作でアンロックする

- ・センサーユニットのブザー音が『ピュピュ』と鳴り、警戒が解除されます。



VE-S500R の場合、ブザー音が『ピュピュ』と鳴り、リモコンに通知されます。



リモコンで警戒を解除する (VE-S500R のみ)

リモコン

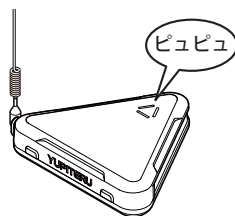
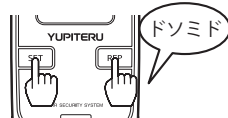
1 「SET」ボタンと「REP」ボタンを同時に長押しする

- ・リモコンのブザー音が『ドソミド』と鳴ります。
- ・センサーユニットのブザー音が『ピュピュ』と鳴り、警戒が解除されます。



VE-S500R の場合、ブザー音が『ピュピュ』と鳴り、リモコンに通知されます。

※ リモコンで解除した場合、車両のドアはアンロックしません。



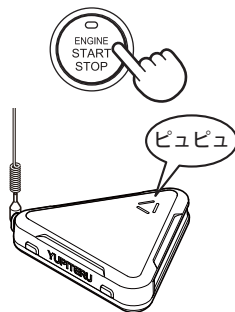
イグニッションオンで警戒を解除する

1 車両に純正キーレスやスマートキーを持って乗り込み、イグニッションオンにする

- ・センサーユニットのブザー音が『ピュピュ』と鳴り、警戒が解除されます。



VE-S500R の場合、ブザー音が『ピュピュ』と鳴り、リモコンに通知されます。



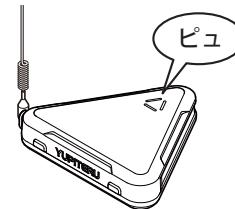
警告・警報のみを停止する

警告・警報を停止して、警戒状態に戻ります。

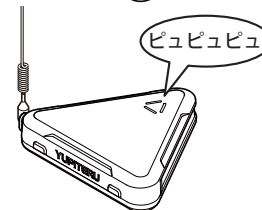
純正キーレスやスマートキー操作で警告・警報を停止する

1 純正キーレスやスマートキー操作でロックする

- ・SET1 で警戒中はセンサーユニットのブザー音が『ピュ』と鳴り、警告・警報音が止まります。



- ・SET2 で警戒中はセンサーユニットのブザー音が『ピュピュピュ』と鳴り、警告・警報音が止まります。



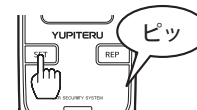
リモコンで警告・警報を停止する (VE-S500R のみ)

リモコン

SET1 の警戒状態に戻す場合

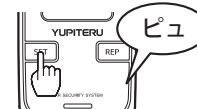
1 リモコンの「SET」ボタンを押す

- ・SET1 の時は、リモコンのブザー音が『ピッ』と鳴り、リモコンの通報音が止まります。



2 もう一度リモコンの「SET」ボタンを押す

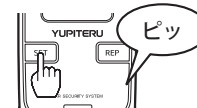
- ・リモコンとセンサーユニットのブザー音が『ピュ』と鳴り、センサーユニットの警告・警報音が止まります。



SET2 の警戒状態に戻す場合

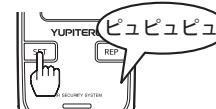
1 リモコンの「SET」ボタンを押す

- ・SET2 の時は、リモコンのブザー音が『ピッ』と鳴り、リモコンの通報音が止まります。



2 「SET」ボタンを長押しする

- ・リモコンとセンサーユニットのブザー音が『ピュピュピュ』と鳴り、センサーユニットの警告・警報音が止まります。



警戒中に異常を検知すると(警告・警報と通報)

次のような動作や通報を行います。

	ウィンドウやボディに弱い衝撃を受けたとき(弱衝撃：警告)	車両が傾いたとき(傾斜：警報)	ウィンドウやボディに強い衝撃を受けたとき(強衝撃：警報)	ドアが開かれたときや、電源を断たれたとき(ドア開・電源断：警報)
センサーユニット(警告・警報音) 光チューブ：赤	『ビュー』と1回鳴ります。	『ビュービュー』と約1分間鳴ります。	『ビュービュービュー』と約1分間鳴ります。	『ビュービュービュービュー』と約2分間鳴ります。
高輝度LED	1回点滅をします。	2回点滅を約1分間繰り返します。	3回点滅を約1分間繰り返します。	4回点滅を約2分間繰り返します。
リモコン(通報・通報音)(VE-S500Rのみ)	『ビュー』と鳴り、液晶画面にアイコンを表示します。 <警告表示> 	『ビュービュー』と約1分間鳴り、液晶画面にアイコンと警報回数を表示します。 <警報表示> 	『ビュービュービュー』と約1分間鳴り、液晶画面にアイコンと警報回数を表示します。 <警報表示> 	『ビュービュービュービュー』と約2分間鳴り、液晶画面にアイコンと警報回数を表示します。 <警報表示>

※ リモコンの電池が消耗し、残量表示がの場合、通報音やリモコン操作音が鳴らなくなり、バックライトも点灯しくくなります。

警報履歴通知について

- 警戒を解除しドアを開けた時に警報履歴をお知らせします。
- 警報の履歴は、前回の警戒開始から警戒解除までとし、ドアを開けて履歴を通知するとリセットされます。複数の履歴がある場合はもっとも重要度が高いものを通知します。
- 警戒解除してからドアを開けずに、ふたたび警戒開始した場合は履歴は保持されます。
- VE-S500R では、リモコンに警報履歴を通知します。

重要度	センサーユニット通知音
弱衝撃(重要度低)	ピー
傾斜	ピービッ
強衝撃	ピービビッ
ドア開、電源断(重要度高)	ピービビビッ

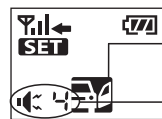
リモコンでの警報履歴取得(VE-S500Rのみ)

リモコン

1 リモコンの「REP」ボタンを押す

- 警告・警報中は、「REP」ボタンを押して警告・警報を止め、もう一度「REP」ボタンを押して、警報履歴を取得します。

- ※ 弱い衝撃は回数に加算されません。
- ※ 警報回数は最大10件まで表示し、10件目以降は9を点滅表示します。
- ※ 警報履歴は、警戒を解除しドアを開けるとリセットされます。



例：ドア開・電源断

もっとも重要度の高い警報を表示
警報回数の表示
(全警報が4件の場合)

車両バッテリー低電圧通知

車両のバッテリー電圧を監視して、9V以下になったらお知らせします。

- 低電圧が通知されたら、バッテリーを充電または交換してください。
- 車両のバッテリーが無くなると「電源断」として警報されます。

センサーユニットへの通知

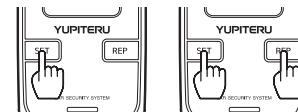
- 警戒解除状態でドアを開けた時、『ブブッ ブブッ ブブッ』とブザー音を鳴らし、通知します。



リモコンへの通知(VE-S500Rのみ)

リモコン

- リモコンから「警戒開始」や「警戒解除」を行った時、『ブブッ ブブッ ブブッ』とブザー音を鳴らし通知します。



	通常モード時	サイレントモード時
警戒開始		
警戒解除		

リモコンの電池交換 (VE-S500R のみ)

リモコンの電池残量表示が  になったら、電池寿命です。早めに新しい電池 (CR2032 : 2 個) と交換してください。

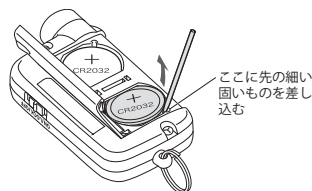
※ 本機リモコンには工場出荷時、電池を装着してありますが、この電池はモニター用のリチウム電池のため記載されたリチウム電池寿命より短い期間で切れることがあります。

電池を交換する場合は、リモコンの電源を OFF にし、下記手順で電池を交換してください。

1 電池カバーを開ける



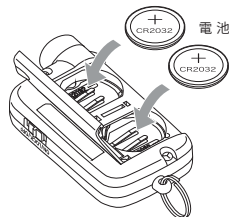
2 電池を取り出す



● 電池寿命の目安

1 日に 8 回のボタン操作で約 5 カ月使用できます。
(当社測定値)

3 電池 (CR2032) を、 側を上向きに して入れる



※ リモコンを分解したり改造することは、電波法で禁止されています。

4 電池カバーを閉める

警告

- ❗ 使用済みの電池は、火中に投げ入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のためリモコンのリチウム電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

注意

- ❗ リチウム電池の寿命は使用する条件によって異なります。
- 指定の電池 (CR2032) 以外は使用しないでください。
- 交換するときは、必ず2つとも新しい電池と取り替えてください。また、交換時には電池の向きを間違えないようご注意ください。

こんなときは？

修理をご依頼になる前に、もう 1 度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

故障かな？

警戒を開始できない (スキャンニング動作にならない)

- OBD II コネクタが外れていませんか。
- エンジンキーが OFF の位置になっていませんか。
- OBD II アダプターのヒューズは切れていませんか。
- 警戒モードが「OFF モード」に設定されていませんか。

警告・警報音が鳴らない

- 警戒モードが「サイレントモード」に設定されていませんか。

センサーユニットからの通報を受信できない (VE-S500R)

- センサーユニットのアンテナの近くに金属 (ビラー) などがあると、通信距離が短くなります。金属部より 5cm 以上離れた場所に取り付けてください。センサーユニットのアンテナの角度を調整することで、通報を受信しやすくなる場合があります。
- リモコンのアンテナを手で覆っていませんか。
- 周囲の電波状況によっては、センサーユニットの電波がリモコンに届かない場合があります。

リモコンで操作できない (VE-S500R)

- リモコンの電源が ON になっていますか。
- リモコンの電池容量が低下していませんか。
- リモコンのアンテナを手で覆っていませんか。
- ボタンロックになっていませんか。電源スイッチを ON の位置にしてください。
- 車両と離れすぎていませんか。

リモコンを追加したい (VE-S500R)

- 使用できるリモコンは、1 台のみになります。

【センサーユニット】

電源電圧	DC12V(入力電圧)
送信周波数／出力	420MHz 帯／1mW 以下(電波法適合品)(VE-S500R のみ)
消費電流	警戒解除中… 約 6mA (VE-S500R) 約 4.5mA (VE-S300) 警戒中(平均)… 約 14mA (VE-S500R) 約 12.5mA (VE-S300) サイレン警報中(平均)… 約 95mA サイレン警報中(最大)… 約 200mA
警報音圧	90dB/m(サイレン)
動作温度範囲	-20℃～+85℃
本体外形寸法	94(W)×22(H)×84(D)mm(アンテナ含まず)
本体重量	VE-S500R: 89g VE-S300: 83g (OBD II アダプター含まず)

【リモコン】VE-S500Rのみ

使用電池	リチウム電池 CR2032(2 個)
電池寿命	約 5 カ月(1 日 8 回操作)
送信周波数 / 出力	420MHz 帯 /1mW 以下(電波法適合品)
動作温度範囲	-10℃～+50℃
外形寸法	37(W)×62(H)×15(D)mm(アンテナなど突起部を含まず)
リモコン重量	33g(電池含む)

※ 仕様や外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
 ※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

同梱品の追加購入について

- ・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「X X (機種名) 用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Y Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?」と思ったら、確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様相談センターへご相談ください。

○保証期間中有的时候

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
 保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
 ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルで相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

[illegible]